

2017年2月8日

本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号
 上場会社名 株式会社サニーサイドアップ
 代表者 代表取締役社長 次原悦子
 (コード番号: 2180)
 問合せ先 執行役員 グループ管理本部本部長 相田 俊充
 電話番号 03-6894-3233

平成 29 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異、並びに、 通期連結業績予想値の上方修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 11 月 7 日公表の平成 29 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）の業績予想値と本日公表の実績値との差異、並びに、通期（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）の連結業績予想値の上方修正に関しまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 6 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想との差異（平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回公表予想 (A)	百万円 7,375	百万円 74	百万円 84	百万円 59	円 銭 16.12
実績値 (B)	6,916	285	426	245	67.03
増減額 (B-A)	▲459	211	342	186	—
増減率	▲6.2%	285.1%	407.1%	315.3%	—
(参考)前期実績	6,690	378	376	261	72.96

(予想値と実績値の差異の理由)

国内 PR 市場や 2020 年を見据えたスポーツプロモーション市場が活況である中、当社グループの基幹事業であるマーケティング・コミュニケーション事業やスポーツ事業において、前期より取り組んでいた人財の拡充に伴うリソース効率化の実現や利益率の高い案件に注力した結果、さらに SP・MD 事業における継続的な大型案件の追加受注とその利益率向上により、計画を超える利益を実現しました。これらを主要因として、営業利益において業績予測値と実績値との差異が大幅に発生しました。

また、営業外収益として、予測を超える為替変動の影響により為替差益が 130 百万円発生し、経常利益において業績予測値と実績値に差異が発生しました。

上述の営業利益と経常利益における業績予想値と実績値との大幅な差異発生に伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益において、業績予測値と実績値との差異が発生しました。

2. 平成 29 年 6 月期通期連結業績予想値の修正（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A)	百万円 14,032	百万円 174	百万円 201	百万円 121	円 銭 33.15
修正値 (B)	13,151	323	461	378	103.18
増減額 (B-A)	▲881	149	260	257	—
増減率	▲6.3%	85.6%	129.4%	212.4%	—
(参考)前期実績	13,393	447	236	▲216	▲60.43

（業績予想値の修正の理由）

上半期における予想値と実績値の差異の理由と下期の現状の見通しを勘案した結果、通期連結業績予想値の修正を行います。

以上

（本件に関するお問合せ先）

株式会社サニーサイドアップ グループ管理本部 経営企画部 広報 IR グループ TEL 03-6894-3233